

ワークハンド[®]

® 働く手

経費節減 1台で掘るから片づけまで可能
多目的作業機 (ワークハンド付きパワーショベル)

開発した目的 現場利益の確保、安全作業(元建設業)

ワークハンド[®]の構造、性能、操作、作業性

構造 親バケット(上顎)、開閉バケット(下顎)、両バケット部が左右全旋回(首)旋回部自動固定(ピン自動着脱式)(動物の口の単純構造)

性能 掘る(親バケット)、掴む(開閉バケツ)、回す、抑える、ならす

操作 スイッチ(指)本体操作レバー(手)
 足操作では足のつかれ、微操作不可能

作業 掘削(旋回部30位置自動固定)、切り取り、伐根、作業可能範囲の整地、土羽打ち、ブロック、石、碎石、ヒューム管などの長尺物運搬
 コンクリート打設、工具を持つての作業、その他無限。
 林業、建設業、解体業、農業などの各作業を敏速にこなせます。

○災害現場では、木、石、へどろ、がれきなど大物、小物をオペレーター1人で上物から順次片づけでき、安全で素早く処理することができます。

○林業現場では、伐採後の木の処理する機械、道を作る機械と2台で入り替わり、それらの作業をし、経費と時間をかけて、むだなことです。
 このワークハンド1台で数倍の早さで、それらの作業がこなせます。

省力化=節減=現場利益

節減項目	理由	
人件費	少人数(オペレーター1人で多作業)	
機械工具	1台で多作業	
時間	多種多様の作業に敏速に対応	
事故率	少人員、(機械作業範囲内人不要)	
諸経費	少人数での現場	
計	1現場1台つけば30%以上節減可能	円

油圧ホース、外に出ておりません。

ワークハンドの始まり
 昭和58年

人は、衣・食・住 建設がなくなると経済は止まります(特に日本では)



世界一の、くるくる回せる、掘れる、持てる、バケット



あんな事もこんな事もワークハンドは、**1**台で



あつい日、さむい日、雨の日、オペレーター1人で片づけまで



重掘削可能

汎用=省工ネ=利益



現場をえらばず、作業をえらばず(待ち時間なし)少人数で早く現場が仕上がります。



石、へどろ、玉石、がれき、碎石、ブロック、土砂、材木、生コン、何でもOK!



掘る、すくう、ならす、おさえる、回せる、大・小工具が持てる、遣い方無限。



むずかしかった作業がたやすくでき、利益アップに、ワークハンドは不可欠。





MT70型



MT45型



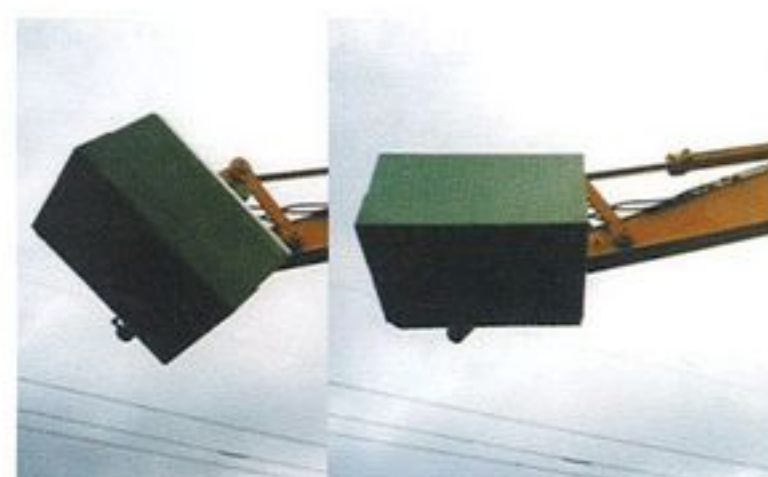
MT28型



MT15型



MT10型



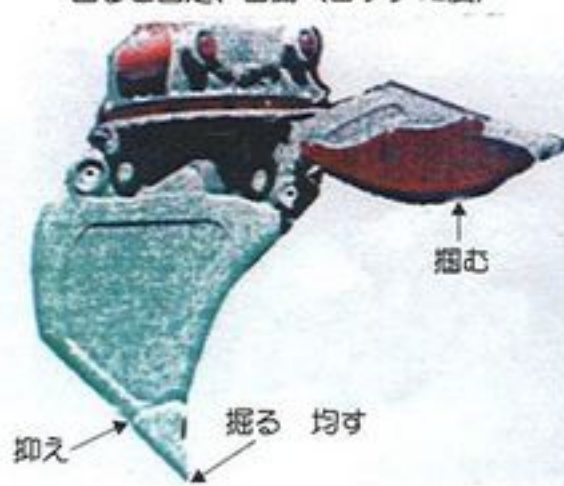
MT-T45型

MT-T70型

(旋回式開閉バケット装置。電磁バルブ操作装置。本体操作レバーに指押しスイッチを取付てのアタッチメントの操作装置。その他。)内外、特許取得。本、バケットの旋回部は重掘削に対応出来るよう、多角度に自動でロック(固定)出来、自動解除できます(MT型)

ワークハンド 取付機種	型式	バケット 容量(m ³)	旋回部固定位置		バケット			刃先 掴み力(tn)
					幅(m)	総高さ(m)	重量(kg)	
30	MT-10	0.10	32ヶ所	11.25°	0.7	1.95	200	0.9
45	MT-15	0.13	32ヶ所	11.25°	0.8	1.00	250	1.1
70	MT-28	0.28	32ヶ所	12.25°	1	1.10	400	1.5
120	MT-45	0.45	30ヶ所	12.00°	1.25	1.25	800	2.5
200	MT-70	0.70	32ヶ所	11.25°	1.35	1.40	1,100	3.0

回ると固定、自動(ロック12度)



ワークハンド MT型

他目的作業機で
経費節減

総製造販売元

KING 株式会社 **キング**

〒741-0061 岩国市錦見5-18-45
TEL.0827-43-2811
FAX.0827-43-1720